

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	かほく市の安全で安心・魅力ある公園整備の推進（防災・安全）											
計画の期間	平成29年度～令和03年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	かほく市											
計画の目標	<p>うのけ総合公園は、かほく市地域防災計画においては緊急避難場所に指定されており、大規模災害時にはヘリコプター等が離着陸する重要な防災要素を備えた公園であるが、既存照明施設や公衆トイレ等の老朽化が著しく避難場所として十分な機能を発揮できない状況にある。復旧のための資機材や生活支援物資の集積・配送拠点となる防災公園として、円滑な活動ができるよう、また、避難者の安全確保のためのバリアフリー園路や多目的広場等の再整備を行う。</p> <p>更には、主要地方高松道・津幡線の全線開通によりアクセス性が向上し、防災拠点性が高まることから、既存施設の更新を行うことで防災施設としての機能強化を図る。</p> <p>また、公園施設長寿命化計画の見直しを行い、公園施設の改築を実施し、市民にとって安全・安心で魅力ある公園を整備する。</p>											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	528	A	528	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初		R3末
1	緊急避難場所であるうのけ総合公園における防災活動拠点となる広場の分散確保（野球場・多目的広場）。野球場の周辺には、活動のためのバリアフリー園路を設ける。 防災活動拠点等の広場確保量	10500㎡	㎡	12000㎡
2	令和3年度までに、7箇所において公園施設長寿命化計画に基づく公園施設の改修を行い、健全な公園施設を22%（H28当初）から50%（R3末）にする。 公園施設長寿命化計画に基づき、長寿命化対策工事を行った公園施設の割合を算出 長寿命化計画に基づき、改築等を行った公園施設 / 長寿命化計画に基づき、改築等が必要な公園施設	22%	%	50%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
かほく市長寿命化計画に基づき実施される要素事業：A12-002、A12-003														

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
かほく市において評価を実施。	令和5年1月25日
	公表の方法
	かほく市ホームページで公開
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	計画的な整備事業の推進により、緊急避難場所であるうのけ総合公園における防災活動拠点となる広場の分散確保（野球場・多目的広場）を達成できた。また、公園施設長寿命化計画に基づく公園施設の改修を行い、健全な公園施設を増加させることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
公園施設長寿命化計画に基づき、公園施設の改築等を行う。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	防災活動拠点等の広場面積	
	最終目標値	12000㎡
	最終実績値	12000㎡
2	改築等を行った施設の割合	
	最終目標値	50%
	最終実績値	68%

入札の執行残等により、当初の想定よりも多くの施設を改築できた。



A12-001 都市公園等事業(うのけ総合公園)



A12-002 かほく市都市公園安全・安心対策事業
【安全安心対策】七塚中央公園外2箇所
【長寿命化対策】高松運動公園外6箇所



A12-003 かほく市都市公園安全・安心対策事業(5か年老朽)
【長寿命化対策】うのけ総合公園・高松運動公園

